

加納 晶さん



「ろう者」と「性的少数者」のWマイノリティでありながらも高校卒業後、ろう劇団舞台役者などいろんな活動をしたのち30歳で上京。自分らしくありのままにいられる多様な社会をめざし、ダイバーシティ活動を行っている。

(右から)田口 琴音さん、吉田 華菜さん、瀬瀬 菜月さん (岐阜県立関高等学校)



水野友有さん (中部学院大学 人間福祉学部准教授)



子どもの発達を科学している。旅と食と刺繍とともに、子どもも大人も変人も自分発揮できる社会を模索中。



LGBTの研究に取り組んでいる関高等学校3年生。令和2年度の取組として、LGBT啓発パンフレットと漫画を、当事者から助言を受け作成。

令和3年度

7.4(日) 13:00~



ダイバーシティSEKIシンポジウム



Time Schedule

- 12:30~ ZOOM開場
- 13:00~ 開会
- 13:10~ 加納氏(関市出身)による講演 「Wマイノリティとして生きる」
- 14:10~ 関高等学校生徒による取組発表
- 14:40~ 登壇者によるトークセッション
- 15:20~ 質疑応答
- 15:40 閉会

定員 500人

どなたでも

ZOOM (オンライン)

性の観点から、社会での多様な生き方、働き方、暮らしやすさについて、一緒にさまざまな気づきを見つけてみませんか。



関市は、平成28年に「LGBTフレンドリー宣言」をし、誰もが自分らしく暮らせることを目指し、LGBTに対する配慮に向けた取組をしています。

早川 寛明さん (早川工業株式会社 代表)



社員の多様性が成長の鍵だと考え、社員数25名ほどの町工場でダイバーシティ経営に取り組む。

事前申込制 7月1日(木) 締切

無料

視聴用URLは開催1週間前を目途にお送りいたします。



■ 共催 関市 中部学院大学 岐阜県立関高等学校

■ 照会先 関市市民協働課 ☎0575-23-6806

関高生による LGBT啓発パンフレット・漫画が事前に閲覧できます!